

韓国 短期留学プログラム 4日目 (2016年8月23日)

医療福祉工学部健康スポーツ科学科 1年 L.K



今日の朝食です。4日目になっても韓国のキムチの辛さには勝てません。



朝食後、韓国の伝統演舞を体験するためバスで移動しました。太鼓やドラを打ち鳴らし、その様子で雷、雲、風などを表現するものです。農民の作業の合間に行われていたものだそうです。演奏や体の動きが非常に激しくて楽しいものでした。

その後民族村に行きました。映画の舞台としてよく利用されている場所だそうで、伝統的な建物が復元されていました。韓国ドラマに出てくる昔の韓国にいるような気分になり、そのリアルな再現に感心しました。その他に民族村の敷地の中には輪投げ、ブランコなどの遊具もありました。

大学に戻り昼食を済ませた後、学内のゴルフ施設でゴルフをしました。思っていたよりも難しく、少しずつ上達するにつれて没頭してしまい、気がついたら、手のひらが腫れてパンパンになっていました。

その後、化粧品作りの体験講座があり、ハンドクリームのようなものを作りました。夜には韓国の映画を見ました。笑いあり涙ありの恋愛もので、日本にはないような映画で目が離せなくなるほど面白かったです。



4日目のレポートはこれで終わります。

韓国 短期留学プログラム 5日目(2016年8月24日)

工学部電子機械工学科 3年 Y.K

韓国留学も折り返しの日となりました。毎日とてもハードですが流れるように時間が過ぎていき、もう半分かという気持ちになりました。

さて今日の午前中は食文化がテーマです。朝ご飯はいつものように大学内の食堂で食べました。今日の朝ご飯は8割方辛かったので食べるのが少し大変でした。



韓国では朝から辛い食事を食べるようです。だいぶ大学の雰囲気慣れてきて、食堂のおばちゃんとなんとなくコミュニケーションが取れるようになったと思います。(しかし言葉はわからないので、アイコンタクトですが) 後にはおばちゃんや職員の方々にこんにちはと韓国語で言えるようになりました。

朝食後、栄養学科の先生に韓国の食文化についての講義をしていただきました。韓国と日本の食文化の似ているところ、違うところがありましたが、全体的には日本と遠くない食文化のように感じました。韓国では薬味の重要性が高く、五辛菜といって、季節ごとに身体に合わせて必要なものを食べるという考え方があります。日本の旬の食材を食べる考え方に似ていますし、少し違うようにも感じます。このように似ているようで似ていないところがたくさんあり、とても面白い講義でした。

この後、自分たちでビビンバを作り食べました。



5色の食材を使い盛り付けて、好きな味噌をつけて食べました。日本でも簡単に作れるので、帰国したら作ろうと思います。



午後からは独立記念館に行きました。日本が終戦まで韓国を支配していた時代に、日本が韓国にどのような仕打ちを行ったかを展示説明している場所です。私たち日本人としてはとても重たく気まずい場所でしたが、知識として知っておくのはとても大事で考えるべき事だと思い、覚悟を決めて見学しました。韓国では大学までに最低3回はこちらの施設の見学に来るようです。小さいころからこのような教育を受けてなお、今回仲良く交流してくれている大学生が沢山いることに嬉しさを感じましたし、どのように感じるのかを聞きたい気持ちもありました。記念館のガイドの方に日本語で説明をしていただきましたが、私たちが軽々しく写真を撮ったりできるような雰囲気ではありませんでした。今でも続いている問題も沢山あり、改めて知っておかなければならないこと、考えるべきことだと感じました。



写真：入口（独立記念館）講義

その後一度学校に戻り、大学の近くの温泉とサウナに行きました。大学がある牙山市には有名な温泉地であるため、いくつかの温泉があります。温泉は日本の銭湯のような感じで、入り方は日本と全く同じだったので、懐かしいような安心感がありました。普通の温度のお風呂ととても熱いお風呂、そして水風呂がありました。日本では、あまり水風呂は広くないイメージがありますが、行った温泉の水風呂はとても広く、来ていたおばちゃんが、とても熱いお風呂と大きな水風呂を行き来していて、びっくりしました。どこの国のおばちゃんもパワフルです。そして、あかすりもありました。韓国はあかすりやマッサージが有名なので、どこのお風呂屋さんにもあるそうです。

そして、サウナは日本の岩盤浴のようにサウナ用の服を着て、男女混合で入ります。韓国ならではのサウナはドーム状の石で造られた小屋のようなものがあります。みんなで入って中でおしゃべりをしたり、簡単なゲームをしたりしました。ですが、とても熱くて私は長時間は入っていただけませんでした。他にも塩サウナや、温度ごとに異なるサウナ部屋があり、涼しい休憩室もありました。日本のサウナというと我慢大会のような感じになってしまいましたが、韓国のサウナはみんなで楽しく入れるような雰囲気です。とても楽しく過ごすことができました。大学に帰ってすぐに眠りにつくことができました。食文化・歴史・健康を知ることができ、とても有意義な一日でした。

韓国 短期留学プログラム 6日目 (2016年8月25日)

医療福祉工学部健康スポーツ科学科 1年 T.I

6日目の午前中は全州韓屋村に行きました。ここには韓国の伝統家屋が多く残っています。ここでは留学生の女の子達がチマチョゴリに着替えて色々な場所を観光していました。チマチョゴリは様々な色の組み合わせがありとてもきれいだなと思いました。そのチマチョゴリを着た学生達もとてもかわいかったです。

お昼ご飯には豆もやしクッパを食べました。生卵と韓国のりを混ぜてクッパの中に入れて食べました。初めてクッパを食べてとても美味しいと感じました。午後からは百済文化団地に行きました。百済の歴史や文化などを学ぶことができ、嬉しかったです。

写真は全州韓屋村やお昼ごはんの様子を写しています。



